

水戸市告示第 202 号

地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号）第 40 条の 2 第 1 項の規定により，水道事業及び下水道事業の業務状況（令和 6 年 10 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日）を別紙のとおり公表する。

令和 7 年 5 月 1 日

水戸市長 高 橋 靖

水戸市水道事業業務状況説明書

(令和 6 年度 下半期)

(令和 6 年度 通期)

自 令和 6 年 10 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

1 令和6年度下半期（令和6年10月1日～令和7年3月31日）の業務状況

(1) 事業の概況について

給水件数	14万3,059件（令和7年3月31日現在）
給水人口	26万4,009人（令和7年3月31日現在）
年間総配水量	32,054,431 m ³
1日平均配水量	87,820 m ³

(2) 予算の執行状況について

収益的収支（給水などの営業関係収支）については、収入率が101.2%、支出率が95.5%となっており、主な収入は水道料金で、収入の84.9%を占めています。

資本的収支（設備投資の収支）については、収入率が65.0%、支出率が67.8%となっており、主な収入は企業債で、主な支出は建設改良費及び企業債償還金となっています。

執行状況については、次のとおりです。

（消費税及び地方消費税込）

区 分		予 算 額	収入済額/支出済額	収入率/支出率
収益的	収入	65億6,367万4千円	66億3,979万7千円	101.2%
	支出	61億4,826万4千円	58億7,208万6千円	95.5%
資本的	収入	31億7,289万2千円	20億6,189万1千円	65.0%
	支出	65億4,023万2千円	44億3,549万7千円	67.8%

(3) 企業債の状況について

水道事業会計の企業債残高は223億8,562万2千円であり、借入先区分別残高としては、財務省が29億6,264万6千円（13.2%）、地方公共団体金融機構が168億2,617万6千円（75.2%）、銀行等が25億9,680万円（11.6%）となっています。

2 令和7年度水道事業会計予算の概要

(1) 業務の予定量

科 目	本年度予定額
給水件数	144,691 件
年間総配水量	3,095万2,033m ³
1日平均配水量	8万4,800m ³

(2) 収益的収入及び支出

科 目	本年度予定額
水道事業収益	65億6,372万7千円
うち営業収益	60億2,774万9千円
水道事業費	60億8,390万 円
差 引 額	4億7,982万7千円

(3) 資本的収入及び支出

科 目	本年度予定額
資本的収入	20億2,254万8千円
うち企業債	17億5,820万 円
資本的支出	51億 530万 円
うち建設改良費	35億4,397万4千円
差 引 額	△30億8,275万2千円

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額に充当する財源

補てん財源	本年度予定額
消費税及び地方消費税資本的収支調整額	2億9,414万6千円
過年度分損益勘定留保資金	13億6,681万5千円
当年度分損益勘定留保資金	14億2,179万1千円
計	30億8,275万2千円

(4) 主要な建設改良事業

- | | |
|--------------|--------------|
| ① 水道施設災害対策事業 | 15億8,915万9千円 |
| ② 老朽施設更新事業 | 14億4,702万 円 |

3 水戸市水道ビジョンに掲げる基本方針【参考】

- (1) 安全でおいしい水の供給
- (2) 強靱な水道施設の構築
- (3) 安定した管理体制の確保
- (4) 市民とのコミュニケーションの充実
- (5) 健全な事業経営の推進
- (6) 環境負荷低減の推進

水戸市下水道事業業務状況説明書

(令和 6 年度 下半期)

(令和 6 年度 通期)

自 令和 6 年 10 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

1 令和6年度下半期(令和6年10月1日～令和7年3月31日)の業務状況

(1) 事業の概況について

水洗化件数 10万0,672件(令和7年3月31日現在)

水洗化人口 19万8,954人(令和7年3月31日現在)

(2) 予算の執行状況について

収益的収支(汚水の処理などの事業活動における収支)については、収入率が76.1%、支出率が33.4%となっており、主な収入は下水道使用料で、収入の51.1%を占めています。

資本的収支(下水道施設の建設などにおける収支)は、収入率が73.9%、支出率が82.9%となっており、主な収入は企業債及び一般会計からの繰入金で、支出の主なものは建設改良費及び企業債償還金となっています。

執行状況については、次のとおりです。

(消費税及び地方消費税込)

区 分		予 算 額	執 行 済 額	収入率/支出率
収益的	収入	96億7,681万7千円	73億6,634万7千円	76.1%
	支出	95億2,676万4千円	31億8,101万3千円	33.4%
資本的	収入	69億7,107万1千円	51億5,079万5千円	73.9%
	支出	110億8,382万2千円	91億8,319万6千円	82.9%

(3) 企業債の状況

下水道事業会計の企業債残高は624億6,645万6千円であり、借入先区分別残高としては、財務省が189億3,483万4千円(30.31%)、地方公共団体金融機構が390億4,947万8千円(62.51%)、銀行等が44億8,214万4千円(7.18%)となっています。

2 令和7年度下水道事業会計予算の概要

(1) 業務の予定量

科 目	本年度予定額
処理区域内人口	22万6,047人
年間総処理水量	3,067万3,298m ³
1日平均処理水量	8万4,036m ³

(2) 収益的収入及び支出

科 目	本年度予定額
下水道事業収益	96億6,704万1千円
うち営業収益	45億9,361万6千円
下水道事業費	94億8,670万 円
差 引 額	1億8,034万1千円

(3) 資本的収入及び支出

科 目	本年度予定額
資本的収入	68億5,732万3千円
うち企業債	37億1,060万 円
資本的支出	109億9,640万 円
うち建設改良費	56億 238万 円
差 引 額	△41億3,907万7千円

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額に充当する財源

補てん財源	本年度予定額
消費税及び地方消費税資本的収支調整額	1億1,671万2千円
過年度分損益勘定留保資金	2億7,345万1千円
当年度分損益勘定留保資金	37億4,891万4千円
計	41億3,907万7千円

(4) 主要な建設改良事業

① 管渠建設改良費	22億4,840万 円
② 処理場建設改良費	18億4,330万 円

3 水戸市下水道事業経営戦略（第2期）に掲げる経営の基本方針【参考】

- (1) 計画的な施設の整備
- (2) 整備した施設への接続の推進
- (3) 施設の適切な維持管理
- (4) 受益者負担の適正性の向上